



U字磁石を使って砂場で砂鉄を集め、遊んだ人たちには当たり前の事ですが、今の子どもたちでそんな遊びをした人はごくわずかです。小学校の低学年を教えている若い女性の先生方も経験がないと言われます。「鉄のふしぎ博物館」に来館された方に全国各地の20種類以上もの砂鉄を見ていただく。「砂鉄どこにあるの?これは特別なものな

# 鉄のふしぎ? 博物館

■ 4

## 皆生海岸の砂鉄

皆生海岸の海岸



砂の上に出上がった顔⑤と砂鉄が磁石につく様子



「鉄は砂場の砂の中に含まれているのですよ」。そう説明しても納得がいかない顔で子どもは私を見ま

そこで、海岸の砂を拾って来て、砂鉄探しをさせようと考えました。運よく友人が鳥取県米子市の皆生(かいけ)温泉へ社内旅行で行くとのこと。「海岸の砂をビニール袋に入れておみやげに持って帰ってください」と依頼しました。重い砂を

たぐさん運んでいただいた牧野さまに感謝します。皆生温泉は北に美保湾を望み夕日のきれいな温泉街で山陰地域では最大規模です。姫路からは自動車では3時間ほどで到着します。数日後大きなナイロン袋一杯の砂を頂きました。皆生温泉の東には、鳥取県日野郡日南町の三国山を源に、北流する日野川が美保湾に流れ込んでいます。江戸

### 衣川製鎖工業・衣川良介社長

画像はカラーと交換しています。

磁石反応	皆生温泉	市川下流石岸
砂鉄	12 g	1 g
磁石に反応する	18 g	12 g
磁石につかない	70 g	87 g
合計	100 g	100 g

「お母さんも一緒に使いました。顔がよー!」子どもが大声を上げて見ました。見ると砂のキャンパスの上、パンダか?人か?愉快な顔が表れていました。やっと砂の中に砂鉄が含まれていることを体感し、納得したようです。おみやげの砂鉄100gを調べてみました。ついでに、近所の市川(姫路市)へ行き、川砂を採って来て比較しました。やはり皆生温泉の海岸の砂は砂鉄が非常に多いのです。結果は別表の通り。現在それらの砂はナイロン袋に入れて展示しています。

時代には「かんな流し」(※)が栄えた場所です。西には弓ヶ浜があり砂鉄が多く採れる海岸です。この砂鉄を多く含んだ海岸の砂をチャック付の大きなナイロン袋に入れて、渡しました。子どもたちは初めおとなしく手持ちの磁石で砂鉄をいねいにつけていました。が、「おっちゃん、あの強い磁石をかって!」あぶないから注意して使いなさい。お母さんも一緒に使いました。顔がよー!」子どもが大声を上げて見ました。見ると砂のキャンパスの上、パンダか?人か?愉快な顔が表れていました。やっと砂の中に砂鉄が含まれていることを体感し、納得したようです。おみやげの砂鉄100gを調べてみました。ついでに、近所の市川(姫路市)へ行き、川砂を採って来て比較しました。やはり皆生温泉の海岸の砂は砂鉄が非常に多いのです。結果は別表の通り。現在それらの砂はナイロン袋に入れて展示しています。